

2021年11月2日

報道関係者各位

東京都千代田区麹町一丁目4番地
松井証券株式会社
代表取締役社長 和里田 聡

<金融教育に関する実態を調査>

高校での金融教育導入開始について認知度が低いことが判明！
子どもにお金のことを教えられる自信がある親は、10%以下!?
20-50代が学校で学びたかったこと No.1 は「お金関係」

～金融知識の習得に費やすのは「週3.4時間」、20-30代は「YouTube」を活用～

松井証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：和里田 聡）は、2022年4月から金融教育が高校の授業に導入されることを受け、全国の20-50代の男女・合計600名※を対象に、**<「金融教育」に関する実態調査>**をインターネット調査にて実施しました。

※中学生か高校生の子どものいる全国の20-50代の男女100名を含む。

本調査結果や分析をご掲載の際は『**松井証券株式会社調べ**』と明記ください。

<調査結果内容>

■ **【金融知識の実態】8割以上がお金に関する知識に「自信がない」と回答!?**

約8割の人が「自分たちの世代でも金融教育を行ってほしかった」と回答。
年収・貯蓄額・資産運用などのお金に関することについて、約半数が「誰にも言えない」という結果に。

■ **【金融知識への興味】学校の授業で学びたかったこと No.1 は「お金関係（71.0%）」**

「金融知識を身に付けたい」人は、約8割。
きっかけは、「結婚してからお金があるので」「子どもに正しい知識を教えたい」など。

■ **【金融知識習得者の実態】実際に行動している人は、約4割!?**

知識習得に費やしている平均時間は「週3.4時間」と判明。
なお、20-30代が知識習得に利用する主流ツールは「YouTube」!

■ **【親から見た金融教育①】高校での金融教育導入開始について認知度が低いことが判明!?**

2022年4月から高校家庭科で金融教育が導入されることを「知っていた」親は、わずか25%に留まることが明らかに。

■ **【親から見た金融教育②】約8割の親が「子どもに教えられる自信がない」と回答!**

子どもとお金のことを話したことがある親はわずか36.0%。
お金のことを教えられる自信がない親は78.0%、「とても自信がある」と回答したのは、8.0%。

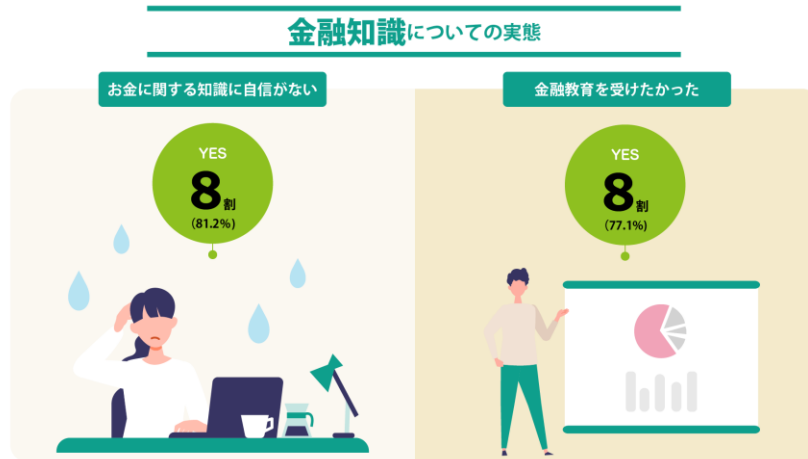
<「金融教育」に関する実態調査>

- ・ 調査方法：インターネット調査 ・ 調査時期：2021年9月
- ・ 調査対象：20代-50代 男女計500名（男性250名/女性250名）、
中学生か高校生の子どものいる20-50代 男女100名

※小数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。※性年代均等割付

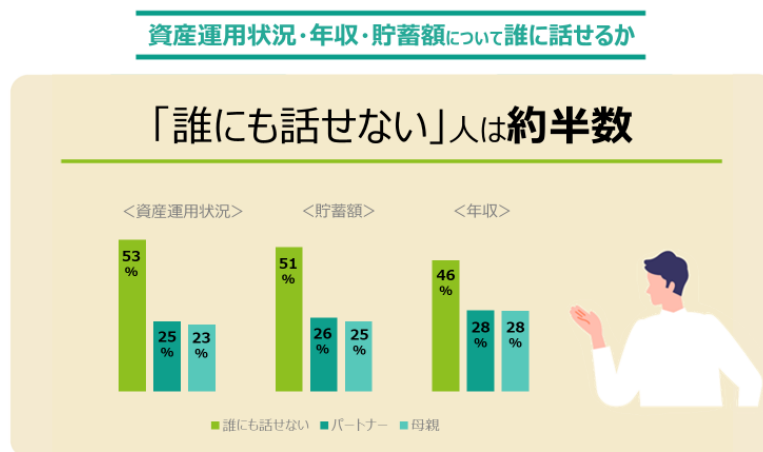
■ **【金融知識の実態】8割以上がお金に関する知識に「自信がない」と回答!?**

約8割の人が「自分たちの世代でも金融教育を行ってほしかった」と回答。
 年収・貯蓄額・資産運用などのお金に関することについて、約半数が「誰にも言えない」という結果に。



現状として『ご自身のお金に関する知識※に自信があるか』を尋ねたところ、「まったく自信がない (32.5%)」「あまり自信がない (48.7%)」となり、**全体の8割以上 (81.2%)**が「**お金に関する知識に自信がない**」という実態が明らかになりました。

また、全体の**約8割 (77.1%)**は、学校教育において**自分たちの世代でも金融教育を行ってほしかった**と回答しました。

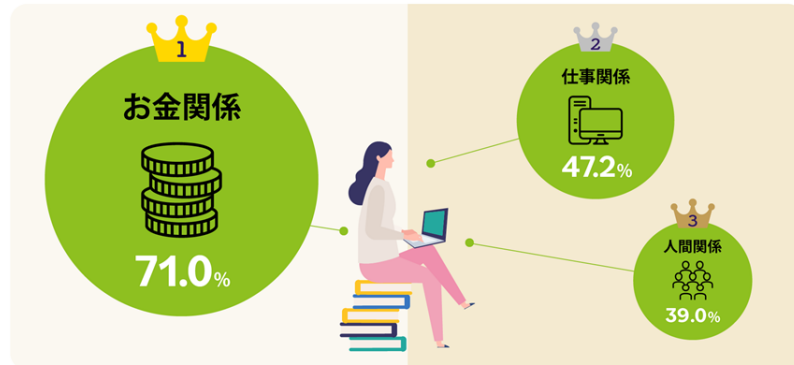


『資産運用状況 (投資商品や資産額等)・貯蓄額・具体的な年収について、それぞれ誰に話せるか』を尋ねたところ、各項目で**誰にも言えないと回答した割合が最も多い結果**となり、その割合はそれぞれ「**資産運用状況 (53.8%)**」、「**貯蓄額 (51.2%)**」、「**具体的な年収 (46.5%)**」となりました。

なお、「誰にも話せない」に次いで多かったのは、全項目で「パートナー」「母親」という結果になりました。※小数点第1位以下切り捨て。

- **【金融知識への興味】** 学校の授業で学びたかったこと No.1 は「**お金関係 (71.0%)**」。
「**金融知識を身に付けたい**」人は、約 8 割。
きっかけは、「**結婚してからお金があるので**」「**子どもに正しい知識を教えたい**」など。

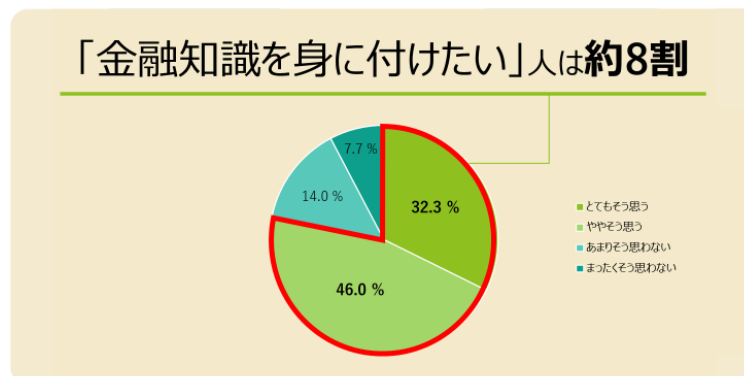
学校で学びたかったことランキング



『学校で学びたかったこと』を尋ねたところ、**第 1 位「お金関係」** (71.0%)、**第 2 位「仕事関係」** (47.2%)、**第 3 位「人間関係」** (39.0%) という結果になり、お金のことを学びたかったと思う人が多いことが明らかになりました。

金融知識を身に付けたい？

「**金融知識を身に付けたい**」人は**約 8 割**



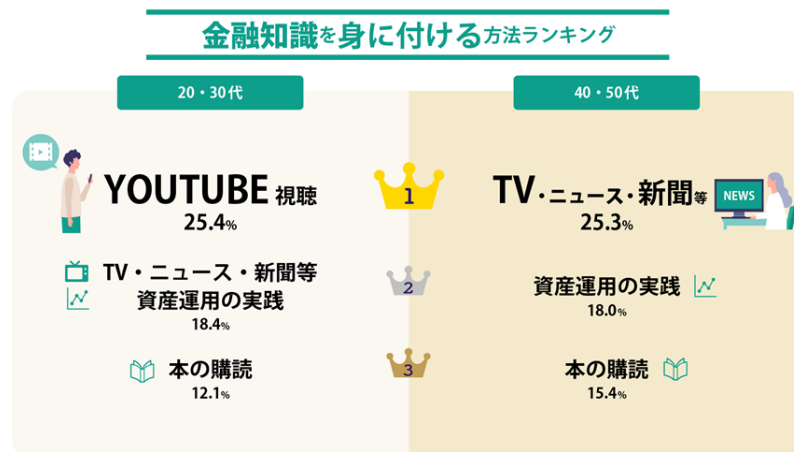
また、全体のうち、**約 8 割 (78.3%)** が「**金融知識を身に付けたい**」と回答しており、身に付けたいと思ったきっかけは、「**老後の生活に不安がある**」「**結婚してからお金があるので**」といったライフスタイルのステージをきっかけとする人が多く、その他「**コロナ禍により収入が減ったから**」「**身近に金融詐欺にあった人がいたから**」なども挙がりました。中には「**子どもに正しい知識を教えたい**」という回答も。

- 【金融知識習得者の実態】実際に行動している人は、半数以下の4割!?**
 知識習得に費やしている平均時間は「週 3.4 時間」と判明。
 なお、20-30 代の主流ツールは「YouTube」！



金融知識を身に付けるために行っていることを尋ねたところ、約 6 割 (58.3%) が「行っていない」と回答し、実際に行動を起こしている人は、全体の半数にも満たない (41.7%) という結果となりました。

また、行動している人に『金融知識を身に付けるために費やしている時間』を尋ねたところ、平均時間は「週 3.4 時間」という結果も明らかになりました。

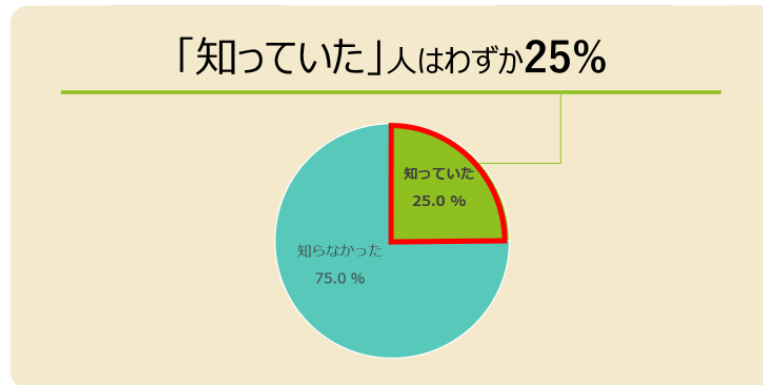


さらに、『金融知識を身に付けるために行なっていること』を尋ねたところ、1 位「テレビ、ニュース、新聞などでの情報収集」(22.3%)、2 位「資産運用の実践」(18.2%)、3 位「YouTube の視聴」(18.0%) という結果に。

年代別にみると、40-50 代は「テレビ、ニュース、新聞などでの情報収集 (25.3%)」で 1 位となる一方で、20-30 代では「YouTube の視聴 (25.4%)」が 1 位に。年代によって主流ツールが異なることもわかりました。

- **【親から見た金融教育①】 高校での金融教育導入開始について、認知度が低いことが判明!?**
2022年4月から高校家庭科で金融教育が導入されることを「知っていた」親は、わずか25%に留まることが明らかに。

2022年4月から高校で金融教育開始



中学生・高校生の子どもがいる人に、『2022年度（2022年4月）から高校の授業で金融教育が実施されることを知っていたか』を尋ねたところ、「知らなかった(75.0%)」「知っていた(25.0%)」となりました。

- **【親から見た金融教育②】 約8割の親が「子どもに教えられる自信がない」と回答!**
子どもとお金のことを話したことがある親はわずか36.0%。
お金のことを教えられる自信がない親は78.0%、「とても自信がある」と回答したのは、8.0%。

自分と子どもとお金の話



続けて、『将来かかるお金や資産形成について、子どもと話したことがあるか』と尋ねたところ、「話したことがある」という回答は、36.0%という結果に。

さらに、『将来の資産形成や資産運用について質問されたときに、教えられる自信があるか』を尋ねたところ、「まったく自信がない」(36.0%)、「あまり自信がない」(42.0%)となり、約8割(78.0%)が「自信がない」と回答。さらに「とても自信がある」という回答は、10%以下(8.0%)となり、自信がある人は極めて少ない結果となりました。

■M-1 チャンピオン “マヂカルラブリー”と学ぶ、YouTube 動画を公開中!

今回の調査では、20代から50代の金融知識に対する実態として、8割以上が金融知識に自信がないことがわかりました。さらに、中学生から高校生の子どもの持つ親の75%は、2022年4月から高校教育で金融教育が導入されることを知らない結果となり、お金について子どもに教えられる自信がないと答える親は、約8割にのぼる結果となりました。

一方で、「老後の生活に不安がある」や「子どもに教えるため」といったきっかけで、約8割は金融知識を身に付けたいと回答していることから、金融知識に自信がないことを自覚して意識は高まっているものの、行動まで起こせていない人が多い様子が垣間見えました。

これから子どもが、学校教育でお金の知識を学べる時代になることで、大人もお金について関心を高める機会になるのではないのでしょうか。

また、知識習得のために、行動している人のうち、20-30代では「YouTube」で学ぶ人が最も多いことがわかり、お家で手軽に学べるツールとして人気が高いようです。

当社では、YouTube 公式チャンネルにて、M-1 チャンピオンのマヂカルラブリーさんと一緒に投資を楽しく学ぶことができる、『資産運用！学べるラブリー』を公開しています。ひとりで勉強するにはなかなか手を出しにくい資産形成・資産運用について、初心者でも楽しく学ぶことができるコンテンツになっています。

おうち時間やすきま時間に、スマホやパソコンで誰でも視聴できるので、まずは松井証券 YouTube 公式チャンネルから、『資産運用！学べるラブリー』を活用してみたいかがでしょうか。

▼松井証券 YouTube 公式チャンネル

<https://www.youtube.com/user/MatsuiSecurities>

■『資産運用！学べるラブリー』について

『資産運用！学べるラブリー』とは、松井証券が YouTube 公式チャンネルにて、2020年7月にスタートした、投資初心者向けの動画コンテンツです。

「株主優待」や「信用取引」など、毎回テーマを絞り、わかりやすく学べる内容になっており、2021年9月には総再生回数は400万回を突破しました。視聴者の方からも「面白いし勉強になる」「マヂカルラブリーの絡みが楽しいだけでなくわかりやすい」といった反響をいただいております。投資初心者にも優しいレクチャー動画となっております。

舞台を学校に見立て、人気お笑いコンビのマヂカルラブリーが生徒役となり、授業形式で投資の基礎を学びます。カリスマトレーダー・テスタ氏も生徒役として参加し、様々な視点から投資を学ぶことができます。マヂカルラブリーの独特なテンポでのトークやここでしか見られないコミカルな掛け合いも注目ポイントとなっております。

▼『資産運用！学べるラブリー』最新シリーズ

資産運用！学べるラブリー-Season3 ~マヂ株トレード実践編~#1

<https://youtu.be/NddHhnBx-ZY>